

けいほく・ミュージック・フェスタ 活動報告

2018年9月16日 日曜日

報告者：廣瀬和弥（人文学部・2年生）

9月16日、廃校になった旧宇津小学校で、「けいほく・ミュージック・フェスタ」が開催されました。このイベントは、宇津地域での新しい試みです。地域子どもたちを中心とした和太鼓チーム、音楽活動をしている人々などによる盛り上がるパフォーマンスと共に、おいしい食べ物や飲み物の屋台が並びました。

宝さがし会は、いっぷく家宇津の方々から、屋台を出店しませんかと声を掛けていただき、参加させてもらうことになりました。当日、JR 京都駅を始発のバスで出発し、早朝8時半ごろから、ふれあい会館で仕込みを始めました。今回の宝さがし会の屋台では、スペイン風・鳥の串焼きとノンアルコールのサングリア（赤ワイン風のフルーツカクテル）を販売しました。

ミュージック・フェスタの開演は11時半。ふれあい会館と小学校の間の急な階段を、何回も往復して仕込んだ食材を運びました。



参加した宝さがし会のメンバーは朝早くからの活動で少し疲れ気味の人もいましたが、全員で協力し合い、頑張れたと思います。おいしいとの声をいただいた時は、頑張ってた良かったと心から思いました。

多くの方が会場に足を運んでくれました。当日の参加者は何と200人です。参加者の皆さんの協力のおかげでお祭りは大盛況で、無事に終わることが出来ました。



楽しいお祭りに参加させてもらい、感謝の声まで戴いたことはとても貴重なものとなりました。今後も宇津の人達とふれあいながら、張り切って活動を続けたいと思います。